

山形大名誉教授 柴田晋平

星空案内

〈885〉惑星状星雲アルバム

宇宙に浮かぶしゃぼん玉

涼しさを感じる宇宙の景色といえば、惑星状星雲がおすすめです。インターネットで検索すると、たくさんの画像が見つかります。一つ一つ個性が強いのが特徴ですが、宇宙に浮かぶしゃぼん玉のような光景が一番涼しく見えるように思

います。ヨーロッパ南天天文台（ESO）の大型望遠鏡で撮った画像から、いくつか紹介します（図1）。大きな望遠鏡が開発される前に、あたかも惑星のように見えたので、惑星状星雲と命名された一群の星雲があります。実際は、惑星

とは全く関係のない天体です。星は年を取ると、メタボではないですが、膨らんで半径が大きくなります。太陽と同じくらいの質量の場合、膨張はさらに進んで、中心核の外側が重力を振り切って外に向かって広がっ

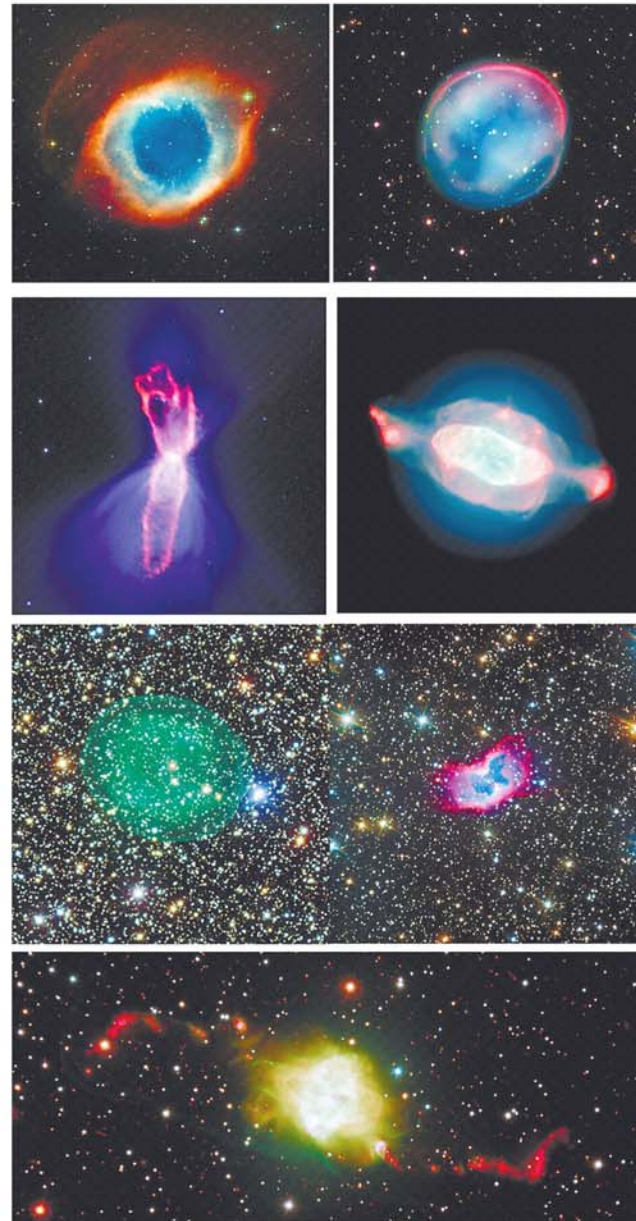
ていきます。まるで星が蒸発してしまう感じです。そして中心核の周りに蒸発したガスの雲をつくりま

す。ガスは自力で光を出す元気はないのですが、中心核は高温なので、中心核から出る紫外線を吸収し、それを再発光して光ります。これが惑星状星雲の正体です。夏の夜空では、この座のリング星雲やこぎつね座のあれい星雲は、人工の

光の少ない場所で、小型の望遠鏡があれば、私たちも楽しむことができます。

やまがた天文台

山形市の山形大小白川キャンパス内の「やまがた天文台」は、毎週土曜に星空ガイドツアーを開催している。時間は午後7時15分、同7時45分、同8時15分。小学生以上300円。問い合わせは「やまがた天文台」でネット検索、または023（628）405



【図1】惑星状星雲の画像
（提供：ESO＝ヨーロッパ南天天文台）

らせん星雲 NGC 7793 (みずがめ座)	PN K1-22 (うみへび座)
ブーメラン星雲 (ケンタウルス座)	土星状星雲 (みずがめ座)
IC 1295 (たて座)	NGC 2899 (ほ座)
フレミング1 PN G290.5+07.9 (ケンタウルス座)	